

きみの人権^{じんけん まも}を守る
子どもオンブズマン つうしん 通信

きたないといわれたり、なかまはずれにされる。先生にあってよけいひどくなったらイヤだし、しかえしされるのがこわい。

家の人が命令ばかりする。

先生が自分の話をちゃんと聞いてくれない。いつもいっていることがちがう。

**子どもオンブズマンには
こんな相談がありました。**

子どもが不登校になった。

クラスの中が落ち着かなくて、授業中立ち歩く子どもが多い。

学校に行ったらしくすると頭がいたくなる。それがこわくて学校に行けなくなった。

うちの子がいじめをしてしまった。



相談してくれた内容は、おうちの人にも学校にもだれにもいいません。

一緒に考えてから、学校やおうちの人や友だちに話してもいいとなったときは、相談者にかわって話したり、または相談者と一緒に話すこともできます。

相談するときは、自分で電話しても、おうちの人に連絡してもらっても大丈夫です。



ひみつは
まもります
電話代は
タダです。

フリーダイヤル

なんでもOK

な や み ゼロ



0120-70-7830

受付時間

月～金 午前8時30分～午後5時（祝日のぞく）



sec_ombudsman@city.kunitachi.lg.jp 相談フォーム QR コード

直接くる時

国立市役所 北庁舎27番窓口 予約なしでの直接来所もOK!



人の助けを借りる勇気

木下オンブズマン

最近、児童が虐待を受けて亡くなったり、けがをしたりする事件がマスコミによく登場するようになって
います。虐待は、身体的に暴力をふるう場合だけでなく、心を傷つける暴言を浴びせることも含まれます。
さらに、子どものことを無視し、^{かんご}監護（子どものそばで世話をする）を著^{いちじる}しく^{おこた}怠ることも、ネグレクトと
して虐待とされています。もし、自分は虐待されていると感じた場合には、^{とほう}途方に暮れてしまうでしょう。
そんな時には、児童相談所や市の子ども家庭支援センターや専門電話番号「189（いちはやく）」に助けを求
めましょう。緊急の場合には警察に連絡してもいいのです。

虐待がみんなに知れたら、親がひどい目に合うのではないか、
自分ももっとひどい目に合うのではないかと、親から見放されるのではないかと、心配が
とめどなく出てくるでしょう。でも、一人で悩んでいては、出口は見えてきません。
勇気をもって、人の助けを借りて、一歩踏み出しましょう。

オンブズマンも相談を受けています。気軽に連絡をしてください。待っています。



場所：北市民プラザ 会議室

日時：令和元年 6月5日（水）

8月7日（水）

ごご 3時～5時

場所：南市民プラザ 会議室

日時：令和元年 7月3日（水）

9月4日（水）

ごご 3時～5時